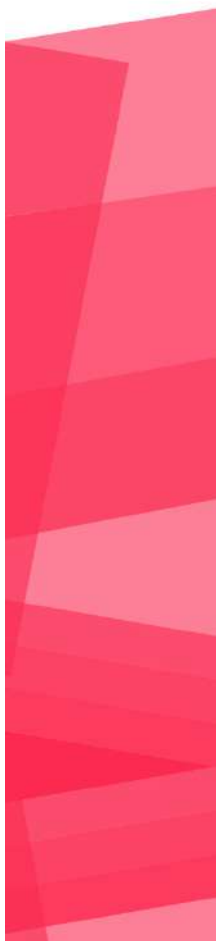




QuarkXPress 2020 既知の問題および解決済みの問題



Contents

解決済みの問題: ()

解決済みの問題: ()

の既知の問題

法律上の注記

解決済みの問題: QuarkXPress 2020 (v16.1)

QuarkXPress 2020 (v16.1) で解決された問題の一覧は下記のとおりです。

- **解決済み:** QuarkXPressですべての脚注を文末脚注に変換する、またはその逆を処理するオプションを提供する。(6527、v2015以降)
- **解決済み:** QuarkXPressのテキスト部分のワード数および文字数をカウントするオプションを提供する。(6596、v8以降)
- **解決済み:** QuarkXPressのフレックスレイアウトでページ名とページタイトルをサポートする。(19214、v2020以降)
- **解決済み:** HTML5出力にアクセス可能にするために、エクスポートオプションと統合する。(39711、v2020以降)
- **解決済み:** QuarkXPressの箇条書き自動番号スタイルで、ギリシャ語とロシア語の箇条書き自動番号スタイル書式を設定できるようにする。(48947、v2019以降)
- **解決済み:** (Windowsのみ) : ユーザー名に特殊文字やアクセント付き文字が含まれている場合、QuarkXPressの設定がアプリケーションの終了および再起動時に破損する。(56392、v2017以降)
- **解決済み:** ePubCheckのバージョンが4.2以下の場合、QuarkXPressを使用して作成したリフローePubを検証すると警告が表示される。(61783、v2019以降)
- **解決済み:** QuarkXPressでタブルーラーを隠すオプションを提供する。(86897、v2019以降)
- **解決済み:** QuarkXPressでマウスホバーをした場合、ロールオーバーするようにする。(90014、v2020以降)
- **解決済み:** 外部アプリケーションからコンテンツを貼り付ける際の貼り付け動作を定義するためのアプリケーションレベルの設定を提供する。(104000、v2019以降)
- **解決済み:** レイアウトにフォントが参照されている特定のPDFファイルが含まれている場合、一部のグリフがジャンクとして出力される。(107372、v2018以降)
- **解決済み:** 次のOpenType機能を提供する。QuarkXPressの歴史的な合字、代替分数、小型英大文字 (109895、v2019)

- **解決済み:** 参照されたウムラウト文字を含むMicrosoft Wordで作成されたPDFファイルを含むプロジェクトが、ネイティブの透明度設定で正しく出力されない。(110772、v2018以降)
- **解決済み:** テキストカーソルを少し太く表示したい。(116562、v2019以降)
- **解決済み:** テキスト削除にテキスト削除とテキスト挿入が含まれている場合、挿入されたテキストの最後の文字は、テキスト削除のRedlineツールチップで省略されず。(117207、v2018以降)
- **解決済み:** レイアウトにInDesignで作成された透明なPDFファイルが含まれている場合、シアン色の背景が空白で出力される。(121659、v2017以降)
- **解決済み:** (Windowsのみ) : QuarkXPressでCreative Cloudフォントの多くが、非常に太く表示される。(121760、v2019以降)
- **解決済み:** TTF CIDフォントが埋め込まれた特定のPDFファイルを、正しくインポートおよび出力できない。(125650、v2015以降)
- **解決済み:** ループ中は全画面のみのビデオが適用されない。(135197、v2018以降)
- **解決済み:** ユーザーはリストの編集ダイアログボックスのサイズを変更できるべき。(136718、v2020以降)
- **解決済み:** 簡条書き記号/簡条書き自動番号スタイルの配置が右に設定されている場合、簡条書き記号/自動番号とテキストの間の最小距離が無視される。(137459、v9以降)
- **解決済み:** ユーザーがmodestbranding=1パラメータを設定していても、動画の再生中にYouTubeラベルが表示される。(137579、v2018以降)
- **解決済み:** 出力ファイルの収集では、未使用のマスターページで使用されているフォント、および未使用のスタイルシートで適用されているフォントを収集できるべき。(137774、v2020以降)
- **解決済み:** iframeを使用してウェブサイトにはHTML5パブリケーションを埋め込んだ場合、インタラクティブ性が有効にならない。(138303、v2019以降)
- **解決済み:** レイアウトに、Type1 (CID) フォントタイプの数式を含む特定のPDFファイルが含まれている場合、QuarkXPressはPDFの生成時にクラッシュする。(139829、v2018以降)
- **解決済み:** (Safariのみ) : フレックスレイアウトからエクスポートされたHTML5パブリケーションページをiPhoneでスクロールしているときにフリーズする。(140137、v2019以降)
- **解決済み:** 自動ページ番号文字が、リンクされたテキストボックスの上にその文字を含むボックスが配置されている場合、デジタル出力に表示されない。(140248、v2019以降)
- **解決済み:** Type 1 CIDフォントが埋め込まれた特定のPDFファイルをインポートすると、一部のグリフがレンダリングされない。(140462、v10以降)

- **解決済み:** スタイルシートに、後でナンバリングを再開が設定されている場合、定義したスタイルシートの後、低位のレベルに対してナンバリングが再開されない。(141155、v2020以降)
- **解決済み:** (Macのみ) : QuarkXPressにIDMLファイルをインポートしているときに、以下のルールが失われる。(142226、v2018以降)
- **解決済み:** (Macのみ) :最後のフォーマットルールを削除し、テーブルのグリッドラインをクリックすると、QuarkXPressがクラッシュする。(142386、v2019以降)
- **解決済み:** クリッピングが適用された画像または透明な画像に適用されたドロップシャドウが、コピー&ペーストをするときに元のシャドウの形状を保持しない。(143429、v2019以降)
- **解決済み:** (Macのみ) :ショートカットが割り当てられていない場合、キーボードのデッドキーを押すと、サムネイルウィンドウの表示が誤って呼び出される。(143532、v2019以降)
- **解決済み:** プロジェクト/PDF名にアクセント付き文字が含まれている場合、ブックからPDFが作成されない。(145447、v2020以降)
- **解決済み:** デフォルトのPDF出力スタイルを使用して特定のブックファイルを出力しているときに、PDFがネイティブ透明度ではなく、フラット化透明度で誤って生成される。(147079、v2019以降)
- **解決済み:** 特定のプロジェクトを開くと、QuarkXPressがクラッシュする。(147424、v2019以降)
- **解決済み:** デジタル固定レイアウトを、カスタムHTMLインタラクティブ機能対応にする。(149417、v2020以降)
- **解決済み:** デジタルレイアウトで、アニメーションGIFをサポートする。(149420、v2020以降)
- **解決済み:** (Macのみ) :特定のマシンでのアプリケーションの起動時にパレットを初期化すると、QuarkXPressがクラッシュする。(149439、v2020以降)
- **解決済み:** マルチコラムのテキストボックスのコラムが回り込みをさせるアイテムと完全に重なっている場合、テキスト回り込みが正しく機能しない。(149854、v2020以降)
- **解決済み:** ボックスの色に適用されたシェードが、特定のプロジェクトで線を描画した後、より暗いシェードとしてレンダリングされる。(149866、v2018以降)
- **解決済み:** Kindle PreviewerでリフローePubを開くと、ページに空白スペースが表示されるため、段落のすべての行が1つのページに表示される。(150506、v2019以降)
- **解決済み:** (Mac App Storeのみ) : TTCフォントとdfontでテキストを出力すると、グリフはCourierフォントでレンダリングされるため、PostScriptではダウンロードされない。(151898、v2020 16.0.1以降)
- **解決済み:** (Windowsのみ) : Macで作成された特定のプロジェクトをWindowsで開くと、スタイルシートに対応するキーボードが失われ、いくつかの数字が入力できなくなる。(155500、v2016以降)

- **解決済み:** ユーザー指定のフォントフォルダにある同じファミリーの他の利用できないフォントを解決した後に、システムフォントに一部存在するフォントが利用できなくなる。(140307、v2020以降)
- **解決済み:** (Macのみ) : 出力ファイルの収集の実行中に、Type1フォントのスクリーンフォントが収集されない。(142249、v2020 16.0)
- **解決済み:** 可変ページがある場合、レイアウトを拡大するときに最初のマスターに対してのみバリデーションが行われる。(136267、v2020 16.0)
- **解決済み:** (Windowsのみ): デザインブロックにインタラクティビティを追加する場合、インタラクティブオブジェクトリストが更新されない。(139084、v2020 16.0)
- **解決済み:** プロジェクトがサムネイルビューモードの場合、新しいスプレッドで、最大のスプレッド幅を超えていても、背の右または左側にページをドラッグ&ドロップできる。(139650、v2020 16.0)
- **解決済み:** 最大のスプレッド幅を超えていても、ページをサムネイルを使用してページをドラッグ&ドロップできる。(140041、v2020 16.0)
- **解決済み:** 幅の広いページのプロジェクトでページを移動または削除するときに、スプレッドボックススペースが適切に計算されない。(140096、v2020 16.0)
- **解決済み:** ページ#2と#3が背の左側にある場合、サムネイルビューでページ#3をスパインの右側に移動できない。(140490、v2020 16.0)
- **解決済み:** レイアウトプロパティダイアログで、ページサイズを縮小するときに、ペーストボードに可変ページのアイテムが表示される。(141153、v2020 16.0)

解決済みの問題: QuarkXPress 2020 (v16.0)

QuarkXPress 2020 (v16.0) で解決された問題の一覧は下記のとおりです。ただし、このバージョンにおけるすべての修正を網羅したものではありません。

- **解決済み:** 共有コンテンツパレットのリストアイテムをアルファベット順にソートしなければならない。(4730、v2015以降)
- **解決済み:** 固定レイアウトのePubで、YouTube/Vimeoビデオを再生できない。(5462、v2015以降)
- **解決済み:** (Windowsのみ) : プロジェクトを縮小するとメジャーパレットの背面に隠れてしまう。(6316、v2015以降)
- **解決済み:** (Windowsのみ) : プロジェクトの名前とアイコンが、プロジェクトを縮小するとタイトルバーに適切に表示されない。(27951、v2016以降)
- **解決済み:** (Macのみ) : Appleスクリプトを実行し、文字スタイルを入手するときに、エラーメッセージが表示され、テキスト付きのスタイルを読み取ることができない。(34914、v2016以降)
- **解決済み:** 段落スタイルシートの選択したアウトラインナンバリングスタイルに対してインデントレベルを特定することができるべきで、定義したレベルまたはスタイルからナンバリングを再スタートできるべきだ。(52166、v9以降)
- **解決済み:** セルの高さの自動調整がチェックされているときにテーブルのセルにコピー&ペーストをするとき、またはリンクをしたセルのサイズを変更するとき、行の追加または削除をするときなどに、ソース段落スタイルフォーマットが解除され、標準スタイルに戻る(86679、v2019以降)。
- **解決済み:** 同じ行にある、結合したセルの枠線を変更するときに、フレームとグリッドコーナーに枠線を適切に描くことができない。(87955、v 2019以降)
- **解決済み:** PDF Elementアプリで閲覧しているときに、QuarkXPressで出力した異種の枠線があるPDFに細く短い線が表示される。(100554、v2019以降)
- **解決済み:** ベジエ曲線に適用する点線を適切に描くことができない。(101915、v9以降)
- **解決済み:** (Windowsのみ) : イタリア語でインデントのショートカットが機能しない。(104607、v2018以降)
- **解決済み:** インストールしたフォントフォルダのカウントが1400を超えるとPDF書き出しに失敗する。(109554、v2018以降)

- **解決済み:** ネイティブ透明設定でPDF出力をするときに、特定のPDFにPostScriptエラーが表示される。(117162、v2019 - 15.0.1以降)
- **解決済み:** スペース文字に異なる属性が適用される場合、リフローePubの単語にスペースが表示されない。(118003、v2017以降)
- **解決済み:** ボタンのインタラクティブ性に「ファイルを開く」または「ポップアップアクションを表示する」が定義されている場合、マウスのポインタを手の形に変換できない。(120627、v2017以降)
- **解決済み:** アンダースコアまたはハイフンを使用したハイパーリンクがあるプロジェクトを出力するときに、ハイパーリンクがページ全体に適用される。(126664、v2018以降)
- **解決済み:** フレックスレイアウトでハイパーリンクの隣にある単語が、HTML5出版物に書き出すときに、次行に移動してしまう。(127969、v2019以降)
- **解決済み:** QuarkXPressで最低フォントサイズを1ポイントとする。(128628、v4以降)
- **解決済み:** (Macのみ) : QuarkXPressでイタリア語の長い文字列をコピー&ペーストした後に、テキストにハイフンを挿入するとクラッシュする。(134212、v2018以降)
- **解決済み:** コンポジットテーブルを削除した後、テーブルの列の高さが低くなる。(137905、v2019以降)
- **解決済み:** 適用されているナンバリングスタイルに、以下の2つのナンバリングフォーマットのいずれかが含まれる場合、0からナンバリングを再開するときに、QuarkXPressアプリケーションがハングする。*、†、‡、§ 及び*、**、***、**** (139569、v2016以降)
- **解決済み:** (Windowsのみ) : 出力ファイルの収集の実行中に、Type1フォントのPFMフォントが収集されない。(120537、v2018以降)

QuarkXPress 2020の既知の問題

QuarkXPress 2020で確認されている問題の一覧は下記のとおりです。

- ・ アプリケーションを起動した、最初にFlexページビルダーパレットを使用すると性能問題が発生する。(135599)
- ・ フレックスレイアウトで、マスターページを再び適用するとQuarkXPressがクラッシュする。(136064)
- ・ 透明度0%のグリッド付きテーブルが適切に出力されない。(140460)
- ・ 同じショートカットキーが2つのコマンドに割り当てられ、片方が機能しない。(133671)
- ・ 大きい文書の複数ページをコピーするときに、進捗バーが表示されない。(126779)
- ・ カスタムページサイズが、対応するマスターページを削除するときに、デフォルトに再設定される。(130276)
- ・ Page Flip設定と印刷エリアに合わせる設定がされている可変ページを印刷する場合、ページ / コンテンツが、PostScript出力以外では左に寄ってしまう。(138271)
- ・ スプレッド幅が広い、またはページ数が多いと、ページ挿入 / 複製が機能しない。(141036)
- ・ リップル効果を使用していない場合、ページを挿入する場合、ページが重なるか、間隔があいてしまう。(141081)
- ・ エイリアス / シンボリックリンクを使用して、アプリケーションフォントフォルダから、異なる場所にあるフォントフォルダにフォントをロードできる。(128477)
- ・ 文書が開いていて、アプリケーションがセッションにある場合、文書フォントとアプリケーションフォントのアクティブ化 / 非アクティブ化を処理できる。(128485)
- ・ 参照フォントを含むPDFをエクスポートすると、ドキュメントフォントは、PDFに埋め込まれているクーリエフォントに置き換えられる。(139319)

法律上の注記

©2022 Quark Software Inc. and its licensors. All rights reserved.

Quark、Quarkロゴ、QuarkXPress、QuarkCopyDeskは、Quark Software Inc.とQuark
関連会社の米国およびその他各国における商標または登録商標です。その他のすべての
商標は、それぞれの所有者に帰属します。